

社会奉仕活動報告

太子町山の日 二上山清掃と雌岳山頂日時計への碎石補充作業

太子ロータリークラブ

太子ロータリークラブ(会長 辻元 潤)では、1年に2回、地域の登山者と共に二上山の清掃を実施しております。近年山頂にある日時計の中に敷き詰められていた碎石が飛び散り、踏みつけられることにより、ほぼ碎石が無い状態が続いており、碎石が少ないことから雑草が伸び放題となり、草を引いても一時のもので、引いては生えるのいたちごっこが続き、折角の山頂の景観を損なうこととなっていました。

何度か碎石補充を試みようとしておりましたが、日時計の所有、管理されている作業許可を頂く機関になかなか辿り着くことが出来ず、活動計画は頓挫しておりました。

今回は恐らく所有者であろうという大阪府環境課に連絡を取ることはじまり、富田林緑の環境事務所、二上山の管理者、太子町役場へと順に連携を取って頂くことにより、長年クラブが達成しなかった活動企画に許可を頂けることとなり、太子町との共同企画作業を実現することが出来ました。

いよいよ作業の実行(平成30年11月10日の8時30分～)となりました。先ず何キロの碎石が必要なのか見当も付かったのですが、最近当クラブに入った新入会員さんが造園業ということで実測してもらった必要な碎石量はトンを超えるという事が分かりました。問題は二上山中腹までは何とか車で運搬することが出来るのですが、そこから山頂までは手作業で運ばなければならず、現在会員総数15名の当クラブのみで実行するには到底活動の達成は難しいですし、そもそも太子町役場の皆さんや一般登山者さんとの共同作業でぜひ実現達成させたい活動でしたので、当日太子町長さんと当クラブ会長に一般登山者の方々呼びかけと説明をして頂き、一般登山者の皆さんに快く協力して頂き達成することが出来ました。

なかには何往復もして下さる方々や、ご高齢でいらっしゃるのでも協力を躊躇していると逆に運ばせてくれと頼まれることもありました。そして山頂では“これ太子ロータリーがやってくれてんねて～”という一般登山者さんの喜びの声やねぎらいのお言葉をたくさん頂き、メンバー一同この上ない達成感を味わうことが出来、かけがえのない財産となる活動でした。

太子ロータリークラブでは、今後も地域の皆様と共に汗し成し遂げる事業を積極的に企画実行していけたらと思っております。

